

日本子ども虐待医学会 AHT 研究部

第13回 シンポジウム開催のご案内

虐待による乳幼児頭部外傷（AHT）は、医療・保健・福祉・司法などのいずれの現場においてもその対応には困難が伴うのが現状です。適切な対応には多機関連携が欠かせません。

そこで、2025年1月26日（日）に多職種の方々が京都に集い、AHTの基礎から応用をリレー式講義と事例検討で多面的に学ぶシンポジウムを開催する運びとなりました。奮ってご参加ください。

なお、事例も含め第12回のシンポジウムと同様の内容となりますこと、画像所見、受傷機転等に関する医学的検討、裁判で求められること等が中心となりますことをご了承ください。

日 時：2025年1月26日（日） 13時30分～16時30分
（開場：13時～）

場 所：京都府立医科大学附属図書館 2階 図書館ホール

住所：〒602-0857 京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410
<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/index.html>

参加資格：

1. 日本子ども虐待医学会(JaMSCAN) 正会員
2. 裁判官・家裁調査官、検察官・検察事務官、警察官の方でAHT研究部長が許可をした方
3. 児童福祉司・児童心理司・常勤弁護士等児童相談所職員の方でAHT研究部長が許可をした方
（ただし、医師・保健師等の医療職および非常勤弁護士・嘱託弁護士は除きます。児童相談所に勤務する医療職が参加するにはJaMSCAN正会員になっていただく必要があります。）。



参加費：3,000円（非課税）

申し込み方法：事前申込み制です。

以下のGoogleフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/VtTJiPCNxPJo7dC57>



※申し締めきり：1月10日（金）

【お問い合わせ】

一般社団法人日本子ども虐待医学会（JaMSCAN）事務局

Tel.0463-95-4166 fax.0463-90-2716

E-mail:info@jamscan.jp URL: <https://jamscan.jp/>



JaMSCAN
日本子ども虐待医学研究会

日本子ども虐待医学会 AHT 研究部 第 13 回シンポジウム

日時：2025 年 1 月 26 日(日) 13 時 30 分～16 時 30 分 (開場 13 時頃)

場所：京都府立医科大学附属図書館 2 階 図書館ホール

プログラム

座長：小谷 泰一 (三重大学大学院医学系研究科 法医学科学)
丸山 朋子 (大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科)

< 講演 > 13:30 - 14:50

「症例検討の理解に繋がる AHT の基礎」

- | | |
|----------------------------|---------------------------------|
| 1. 「AHT の概略」 | 丸山 朋子 (大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科) |
| 2. 「AHT を理解するための解剖学」 | 小谷 泰一 (三重大学大学院医学系研究科 法医学科学) |
| 3. 「AHT の臨床：小児科医の立場から」 | 木下 あゆみ (四国こどもとおとなの医療センター 小児科) |
| 4. 「AHT の臨床：小児脳神経外科医の立場から」 | 井原 哲 (東京都立小児総合医療センター 脳神経外科) |
| 5. 「AHT の臨床：小児放射線科医の立場から」 | 宮坂 実木子 (国立成育医療研究センター 放射線診断科) |
| 6. 「SBS/AHT の眼所見」 | 大島 徹 (名古屋市立大学大学院医学研究科 法医学) |

< 症例検討 > 15:00 - 16:30

症例提示 「3 か月、男児」 山中 巧 (京都府立医科大学 脳神経外科)

指定発言 「画像所見について」 宮坂 実木子 (国立成育医療研究センター 放射線診断科)

~~~~~  
なお、事例も含め前橋市で 8 月に開催されました第 12 回のシンポジウムと同様の内容となりますこと、画像所見、  
受傷機転等に関する医学的検討、裁判で求められること等が中心となりますことをご了承ください。